

報 廣 ふじがわ

10月号

46. 10. 1 発行 No. 135

迷惑をかけない
町民憲章にもとづく今年
の目標は「迷惑をかけない
」人に不快な思いをさせな
いことが町民の相言葉にな
っています。
会合に遅刻しない、ゴミ
を指定場所以外に捨てない
等々

富士川町 企画課



十一月一日〜三日、第一公民館を中心に富士川町・富士川町教育委員会・富士川町文化協会の主催のもとに第十七回文化祭が開催されます。婦人会、創発の創作劇、富士川町の中で特異な文化が育っています。わたしたちがわたしたちの文化を創造する、その成果を発表する場です。

第17回文化祭

「園遊会」は茶席を中心に、句吟作詩会、渡辺先生の似顔絵コーナー、婦人会の「おでん・団子」のバザール。「展覧会場」は図書館内に絵画、書、写真、手芸、生花「芸能祭会場」は、演劇、琴、コーラ「芸能大会」は旭町公会堂で行なわれます。

がだされる イパスの実現に

県道富士川富沢線の交通問題はご承知の通り最悪の状態になっていく。暫定対策として、大型車を河川敷にウ回させていますが一向に解消されません。事態を重視した県は、恒久対策としてバイパス計画を作成し、九月三日に第一公民館で町、沿道住民（坂下、舟山町、小山、木島）に説明がなされました。この計画は、現道沿いに富士川橋から木島（富士川採石所入口）までの間、延長千九百五十メートル、巾員二十メートルのバイパス道路です。しかし、計画ですと三十七戸が移転しなければならぬ坂下、舟山町の沿道住民は、この後数回の懇談会、二回の町との話し合いを行なってきましたが、依然として賛否両方の意見が出ており、今後の成り行きが注目されます。

「県道富士川富沢線は一日一万一千台の車の通行量があり、そのうちの五〇％がダンブカーです。」

道路巾員が六メートル五十しかなく、交通量も四十三年から急激に増え特に坂下、舟山町地区の沿道住民は、夜明け前からダンブカーの騒音に目をさまされ、昼間は車の排気ガスや粉じんが家の中に入りこむといったありさまです。病弱な人は騒音、排気ガスに耐え切れず寝たきりとなり、ノドの痛みを訴える住民も多く「一体いつになったら解消されるのか」と不安な毎日を送っています。



バイパス計画の説明をきく沿道住民

県は、暫定対策として国道一号線の富士方面から来る大型車を、富士川橋西端で左折させて河川敷をウ回する方法をとっていますが依然として違反車が多く、同地区の交通事情は解消されません。

この際、バイパスを作りこの問題の解決を計ろうと、県は富士川橋から南松野馬坂付近まで測量し将来の交通量、産業開発など考慮した計画案を作成しました。この計画案について、九月三日に第一公民館で県側から静岡土木事務所長、建設課長が出席、町側から町長、議員、地元関係者百五十名が出席して説明会が開かれました。

国道一号線富士川橋西端より、現在の県道を使用し、これに沿って木島地区（富士川採石所）までの間、延長千九百五十メートル巾員二十メートルの四車線道路を四十七年から五ヶ年計画で建設したいと、具体的な説明がなされました。

この道路には、一、七五メートルの中央分離帯と両側に二メートルの歩道を設けています。

また、東名高速道路と交又する点より木島までの区間は路線の都合上現在の道路を下りに、新設する道路を上りとする「セパレート方式」を採用しています。しかし、この計画は坂下、舟山

国道一号線

舗装工事はじまる

国道一号線中之郷地先の幸町新幹線ガードから、本通り宮沢医院までの延長千五百メートルの間は路面が破損し、特に舗装の老化により交通に支障を来たしておりますので、建設省は来る十月十五日より約二か月間にわたり雨天を除き午前九時から午後四時の昼間工事として舗装の打換工事をおこなうことになりました。この工事は、従来のカサ上げ工事と違い現道を掘削して路面の舗装打換するもので、工事は朝夕のラッシュ時を避け、上り（東京方面）線優先の片側交互通行とし、夜間など作業時間外は交通を開放することになっていきます。

このため建設省、県警は、バス会社、全国のトラック、ハイヤー協会、自家用自動車組合などへ富士山比バイパスの利用を呼びかけています。

しかし、下り線長距離車両が富士山よりバイパスにウ回しても地元車両もあり、この期間はかなり交通渋滞が予想されます。また、県道岩淵停車場線（駅前より新町、堺町、相生町を通

県の計画案

富士川富沢線バ

賛・否両面の意見で

今後の成り行きが注目されます

九月十八日、二十七日の両日、坂下、舟山町の沿道住民を対象に町は、県道バイパス問題で地元の見解を聞くための話し合いをおこないました。

まず町は、一番の問題点とされる川沿いの住宅移転を重点に討議し、合わせて山沿いの住民の意見をも尊重する意向を示し、また、同道路の重要性を強調してバイパスの実現に協力を要請しました。

これに対して地元住民は、「一県、町の積極的な姿勢には同意するが、なぜ三十七戸もの住宅がダンブカーのために移転しなければならぬのか」「八戸の住民が道路をはさんで両側に家があり、片方だけ移転するのは困難である」

移転の対象者の中には「条件によってはこの際移転してもよい」また、移転の対象とならない山沿いの住民は「バイパスができれば今以上に車が通行して、交通事故、公害問題は解消されないのではないか」と言う意見がだされました。

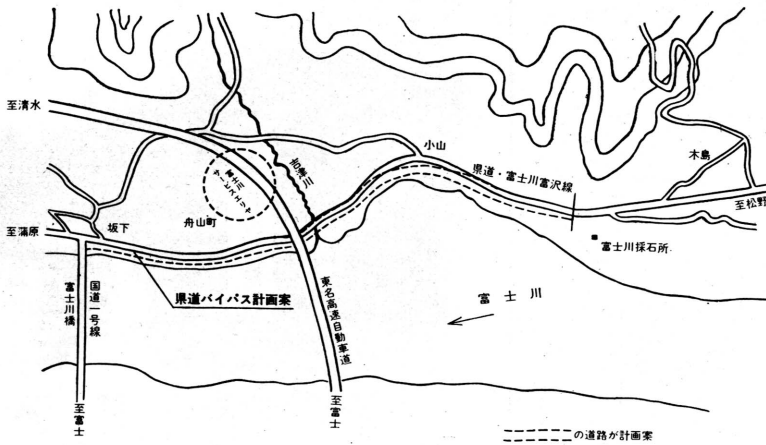
町も、この問題点を重要視してさらに検討を加えて、今後の話し合いの中に盛り込んでゆく方針です。

いずれにしても、同県道は車の渋滞による排気ガス、騒音、ダンブカーのこぼす砂

バラスの被害など、公害や交通事情は最悪の状態を示しており、沿道住民は一刻も早い措置がなされることを望んでいます。

このバイパス問題もまだ始まったばかりで、これからの成り行きが注目されます。

県道・富士川富沢線バイパス計画略図



り富士川橋にいたる道路)や町道一号線(小池し新町)駅前通りの町道もウ回路としてかなり交通量が増加することも考えられますので、沿道の住民の方々は交通事故のないよう充分注意して下さい。

消防車 救急車

サービスイリヤから乗入

東名高速道路の本線や、エリア内での火災、交通事故などによる消防、救急業務は、インターからでない自動車乗入れが出来ないため、従来は、富士清水間の路線上における業務を上り線清水消防署、下り線富士消防署と分担しておりましたが十月一日から富士川サービスイリヤ内の施設を改造し、緊急車の出入口を開設しましたので、災害発生の場合、キイ操作により、エリア内への出入上下本線への乗入れが出来るようになりました。道路公団と陸原地区消防組合との協議により、エリア内発生の災害事故ならびにエリアより清水インターまでの下り線の災害事故の消防救急業務を担当することになりました。

清水銀行松野支店

廃止に決まる

清水銀行松野支店は、明治四十年五月岩淵銀行（現在の清水銀行岩淵支店）松野出張所として開設され、大正十一年現在地に移転新築して支店に昇格、その後駿州銀行から清水銀行に改称して現在まで六十有余年、松野地区の経済発展と住民生活に多くの出来な

止と決まったもので、銀行側では住民の不便をなくすよう、岩淵支店行員の巡回サービスを広め、集金、換金など得意先係の充実によって、出来る限り地域住民の要望に応えたいとしています。

知らせしましたが、農協松野出張所が旧松野支所に開業しましたので、納税等の公金払込には、農協出張所で取扱いますのでご利用ください。



廃止された清水銀行松野支店

い金融機関として今日に至りましたが、地方銀行の店舗合理化の方針と経営合理化のため去る九月十八日をもって廃止と決まり、その業務一切を岩淵支店（坂下）が継承することになりました。

清水銀行では、昨年、芝川支店を廃止して富士宮支店に統合し、今回松野支店を廃止して岩淵支店に統合を決めたものです。

この計画が示された六月頃から松野地区区長会が中心になり、存続陳情が行なわれましたが、公共性はあるものの企業経営であること、経営競争のほげしい地方銀行の中にあつて、銀行経営の合理化が進められたこと、などにより廃

公害発生施設は町へ届け出て下さい

県の公害防止条例が九月十四日から施行されました。

この条例の目的は、公害の発生を防止して、住民の健康を保護し生活環境を保全することにあります。これは私たち一人一人の願いでもあります。このためには、企業も住民も県や町も一体となつてそれぞれの地域社会における公害防止に取り組む必要があります。

緒条例は、この点を明らかにするため、事業者の責務、県、町の責務、町民の責務を規定し、そ

それぞれの責任分担を明らかにするとともに、県の行なう公害防止の施策についても、環境上の基準の設定事業者に対する規制、汚染状況等の監視、地域公害防止計画の作成、事業者に対する助成等十一項目について規定しています。特定施設の設置、変更、廃止等、問い合せは町公害対策室公害係へどうぞ。

特定施設	ばい煙関係	粉じん関係	汚水関係	騒音関係	振動関係	悪臭関係
設置届	あらかじめ特定施設の種類の構造、使用方法はばい煙処理方法	あらかじめ特定施設の種類の構造、使用方法は管理方法	あらかじめ特定施設の種類の構造、使用方法は汚水処理方法	30日前まで特定施設の種類の構造、騒音防止方法	30日前まで特定施設の種類の構造、振動防止方法及び数、振動防止方法	30日前まで特定施設の種類の構造、使用方法は悪臭防止方法
既設届	一の施設が特定施設に指定された日から30日以内	同左	同左	同左 既に他の特定施設を設置している場合は除く	同左 既に他の特定施設を設置している場合は除く	一の施設が特定施設と指定された日から30日以内
変更届	あらかじめ構造、使用方法はばい煙処理方法の変更	あらかじめ構造、使用方法は管理方法の変更	あらかじめ構造、使用方法は汚水処理方法の変更	あらかじめ特定施設の種類の構造、騒音防止方法の変更	あらかじめ特定施設の種類の構造、振動防止方法及び数、振動防止方法の変更	あらかじめ構造、使用方法は悪臭防止方法の変更
氏名変更等の届	氏名変更、地位の承継、特定施設の廃止の場合は30日以内	同左	同左	同左	同左	同左

狩猟税が改正されました

改正されました

四十六年度の狩猟税（甲乙丙）は次のとおり改正されましたので、希望者は所定の申請書類を揃えて猟友会事務局に申込みください。

甲種（あみ）乙種（ライフル銃散弾銃、ガス銃）

①四十六年度の町県民税の所得割額を納付する人

狩猟税、入猟税、手数料、保険、その他の合計 一三〇〇～一六〇〇円

②四十六年度の町県民税の所得割額を要しない人

狩猟税、入猟税、手数料、保険、その他の合計 八八〇～九一〇〇円

丙種（空気銃）
狩猟税、入猟税、手数料の合計 二八〇〇円

なお、申請用紙は役場建設課または、猟友会事務局にあります。

また、自動五連発銃は法の改正により四発までに発射制限されましたので、銃器弾庫を銃砲店で改造してください。

富士川 松野猟友会

原田教育長を再任

9月定例議会おわる

町議会九月定例会は二十五(十七日)の三日間、老人福祉センターで開催(会期中全議員出席)されました。

「教育委員の任命について同意を求めることについて」を皮切りに十四項目の議案を審議しました。可決されたもののうち、重要なものは次のとおりです。

なお、同議会は第三日目(二十七日)の午後二時二十分に閉会しました。

教育長は町長の任命による教育委員五名の互選によるもので、教育長も教育委員の身分をもってします。

原田良之輔氏の教育委員任期が九月三十日をもって満了となるので、中川町長は、原田教育長を再任、議会の同意を求めたもので、議会はこれを了承しました。

一般質問

一般質問では次の十一人の議員が町政全般にわたる質問、中川町長の考え方を問いました。

渡辺清右エ門・声川守正・小永井茂作・佐野喜平・渡辺安松・齋藤昌巳・二又川海造・宇佐美安雄・齋藤貞次・花田宗司・市川政男
(一般質問通告書受理順)

委員長報告

委員長報告については六月定例会で各委員会に付託された請願、陳情審議の結果等につき三常任委員長から報告があり、議会はこれを可決しました。

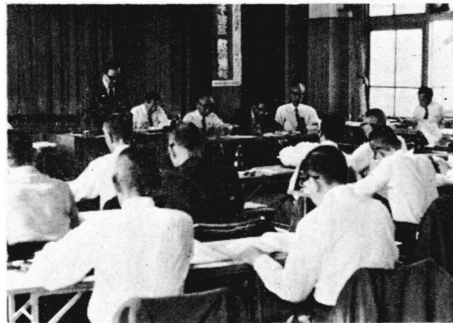
四千二百万円を補正

補正予算額は四千二百五十二万五千円。
当初予算は五億九千七百四十万円、予算総額は六億三千九百九十九万五千円となりました。

吉津小山農道

舗装決まる

吉津、小山間の内未舗装区間三百五十メートルが中員六(一部四)をアスファルト舗装するため、土地改良事業として低金利(三分五厘)融資をもって施行します。



老人福祉センターでおこなわれた定例会

万八千円に増額、優遇をはかっていきます。
なお、町医が町の衛生業務に従事する毎一回につき三千円を加えることも条例化しました。

井上文庫へ

十万円寄付

富士川製紙株式会社(井上俊夫社長)は、富士川一小と一中の井上文庫へ十万円寄付しました。
毎年の寄付で恒例化していきます。

一中へ

ピアノを寄付

宮町の古川喜代松、小池の中川国兵衛氏は、富士川一中へグランドピアノ一台(五十五万円)を寄付しました。

土地を採納

現状に適しないため廃止。県をはじめ、県下各市町村のほとんどが廃止しています。

区長等の報酬改正

区長(地方行政委員)さんの仕事はたいへんなものです。
以前の年報酬額一万二千元を一

中小企業も退職金が

中小企業退職金制度とは、経営者が中小企業共済事業団と契約し、毎月一定の掛金をすると従業員がやめるとき、この事業団が直接退職金を支払う制度です。

この制度に加入できるのは、常時雇用する従業員が三百人以下の経営者に限られます。

加入の申込みは、銀行、信用金庫の窓口で催えつけの申込用紙に必要なことを記入し、申込金を添えて出してください。

掛金は全部経営者の負担で、一人当りの掛金は、月額四百円から最高四千円まであります。

詳しいことは、県中部労働事務所(静岡市春日町二丁目一九)電話0544(53)6148に問合せください。

● 今月の納税

県税自動車税第二期分
個人町県民税第三期分
納期限 十一月一日
納付場所 納税貯蓄組合を通じて役場、銀行、農協へ(県税は組合報償金交付申請書に納付済証明印をもらい)納期前に完納してください。



中川町長より記念品を受けるお年寄り

年年増加する老人

大富士センターで敬老会

に始まり全員に中川町長、望月婦人会長から敬老金、記念品が贈られました。

また、八十八才の米寿の祝いで、角替でん(木島)望月しま(室野)望月あさ(八幡町)さんの三人に県知事から木杯、寿詞、町

花を咲かせていました。今年も婦人会役員の協力で午後三時ごろ無事終了しました。中川町長の話「最近、高齢者の人口が少数ながら増加しています。これは大変喜ばしいことです。皆さんは、最も若い方でも日清

戦後直後の明治二十九年生まれで明治、大正、昭和の三代に亘って生きてこられました。その間の世の変遷を物語る如く、楽しみや苦しみの体験がその年輪に深く刻み込まれていて、まことに尊い生きだ歴史の姿を見ているようです。一家にあっても町においても今日を築いてくださった功労者であり、これに若い者が感謝し、皆さんも若い者に過去を語り継いで後世に伝えてもらう大きな使命があります。

どうぞ健康には十分気をつけてまた来年ここで元気な姿を見せてください」なお、県内には九人もの百才以上のお年寄りが元気に生活しています。

公営住宅二十戸を建設

道路工事も着工

- 大栗窪公営住宅建設工事を含む水路、道路の九件の工事が着工されました。
- ①大栗窪公営住宅建設工事
プレハブ二階建住宅二十戸
工期 9月15日～12月31日
施工者 柳若月組(若月吉太郎)
- ②大栗窪埋立排水工事
工期 9月15日～12月31日
施工者 柳若月組(若月吉太郎)
請負額 七百四十万円
- ③中之郷農道舗装工事
工期 9月16日～47年2月28日
施工者 錦織建設(錦織常雄)

- ④旭町水路改修工事
工期 9月12日～10月15日
施工者 岩淵組(大村福太郎)
請負額 二十八万円
- ⑤富士川由比線改良工事
工期 10月1日～12月25日
施工者 手島組(法月寿作)
請負額 三百二十五万円
- ⑥松永白髭線改良工事
工期 9月23日～47年3月25日
施工者 錦織建設(錦織常雄)

- ⑦県単南松野かん排工事
工期 9月16日～12月25日
施工者 佐野組(佐野臣弘)
請負額 百七十万円
- ⑧県単吉津金丸線林道開設工事
工期 9月23日～3月25日
施工者 岩淵組(大村福太郎)
請負額 二百九十万円
- ⑨県単粒良野八棟線
工期 9月23日～3月25日
施工者 錦織建設(錦織常雄)
請負額 百九十二万円

社会的な大多数が、企業に生計をゆだねている今日では、公害との戦いは、もはや自らを告発することなしには成立しない。そのことを宮崎法廷はわれわれに教えているのである。

社会教育主事 池谷九万夫



卵を立てることができかね、とコロンプスはいった。そして卵を机へ「トン」と打ちつけて……。この話はたぶん嘘である。コロンプスが喰いつめた山師だったらしいことはとにかく、卵の話は、よくできた話である。



楽しそうに料理する女子青年

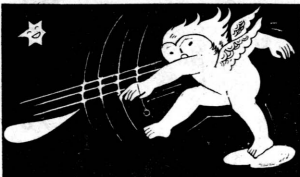
料理講習会開く

青年団(郡青連)は、これから嫁に行く女子青年と、嫁にいたたく男子青年が由比中学校で九月十二日に料理教室を開きました。

これは年三回郡連合青年団が主催する教室で、次回は富士川町で開催する予定です。

女子青年のみなさんの良い計画がありましたら、青年団事務局までご連絡ください。

例2808 事務局長 天野明



自然と親しむ会

野田山豚汁鍋

十一月十四日に実施

富士川町自然と親しむ会(代表者・氏車 十氏)は、九月十九日

(日)野田山で「豚汁鍋を囲む会」を開催する予定でしたが、台風接近の予報により、中止しました。会では、年内はこの日のみを計画、中止した場合でも事業を来春に送ることとしていました。

ところが十九日の早朝問い合わせ

青年団活動に思う

この四月より初めて青年団という名の集りに参加した私ですが、これほど大きな集りにしてはどうしてこれだけの活動しかできないのかと、いささか期待破れの心境です。

実際活動に参加している人達は、本部役員と各支部長です。

一番参加して欲しいと願うのは各支部の団員一人一人のほですが、どうしてか青年団に対する関心を(関心)することしか見てくれないようです。

しかし、私も四月以前は青年団に対して何の関心もなかったというのが事実です。本部役員の方針にも何らかの支障があるのかもしれないが団員一人一

人があってこそ、本部も活動できるといふものです。

青年祭一つを例にあげてもそうです。富士川町青年団員は百五十名登録されているはずで

それなのに選手がないのでと報告にくる支部ばかり……。これでは、予算をもらい成功させようと頑張っている。本部としてはなさない限りです。

一度でもいいです。あなたの若さあふれた顔を青年団活動に見せてください。参加してみ

それがだめなら、私達もあきらめましょう。さあ、皆さん、あなたの青春に富士川町連合青年団員としての一コマを作ってください。北松野(風岡千枝子)

せが殺到、延期してでも年内にやるようにという強い要望でした。

そこで会は、九月二十九日開かれた世話人会で、このことを検討協議の結果、皆さんの声にこたえ

同じ内容(野田山で豚汁鍋を囲む会)服装、携帯品等の注意も広報ふじかわ九月号とおり)で、日だけ

11月14日(日)

に変更、実施することを決定しました。したがって参加を希望する方は、広報ふじかわ九月号6ページをよくご覧のうえお出かけください。

問い合わせ先

例〇三七六 氏車 十

富士川短歌会

九月詠草

天野 寛選

浦田次子

いたわりの言葉が増せる夫と思うしる髪目立つ年となりつつ初老の悲哀が感ぜられる佳作。

望月 録

山の道せばめて咲ける秋の花ふるれば袖にこぼる朝露

山田たか子

言葉なくさしかけられし洋傘にパンク修理の吾は気づかざりき

荻野敏音

簡単に「百姓なんか止めてしまえ」と友は言いたり歎ふる吾に分解期の農村がしのばれる。

佐野芳江

彼岸花かたまりて咲くかたわらの秋草ゆれてコロキ飛べり。

よい歌だが四句は改善したい。

若月幸江

休み終へてそれぞれ帰る子等送り一人箸とる唇餉の膳に母情のじみ出ている歌である。

村山越子

稽古着になれば腹のたるみ気になりて最後列にてレッスンを受

若いお母さんの心理がわかる

もう、交通事故はごめんです

ボーイスカウト第二団がパレード

最近、ひん繁に交通事故が発生する松野地区の県道富士川富沢線

で、富士川町ボーイスカウト第二団（小林安行隊長）、カブスカウト（佐野宣之隊長）五十二名は九月五日午後三時から五時までの二時間、同地区をパレードして交通安全を呼びかけました。

同県道は一日八千台の車が通行このうち半数はダンブカーで沿道の住民は悩まされ続けています。これに平衡して交通事故も毎年増加する一方です。同隊は見るに堪かねて少しでも事故をなくそうと二、三年前から啓もうを行なつて

います。

この日は、蒲原警察署、安全協会の協力で第二小学校前を出発、北松野、南松野の県道を主体に徑由して同小学校前で終り、この間約四キロをパレードしました。

鼓笛隊を先頭に、ボーイは「よい子はよく見てよい横断」無理なスピードは絶体に出さないのプラカードを手に、カブは身体の前と背中に交通信号を書いた板を付けて、交通ルールを守るよう呼びかけました。

なお、同団は毎月二十日の日に松野地区と木島付近までのカーブ



県道をパレードするボーイスカウト

ミラーを清掃奉仕しています。

県大会へ出場

父親ソフトボール大会

県大会出場権を兼ねた庵原郡父親ソフトボール大会は、九月十九日に第一小学校グラウンドで開かれ富士川町Aチームがみごと優勝を遂げました。

大会は富士川、蒲原、由比の三

10月の行事予定

8日	金	交通公害調査	7 AM~坂下
10日	日	町民体育大会	8 AM~一中校庭
11日	月	納税相談	9 AM~役場
13日	水	母子福祉会	6 PM~センター
		交通教室	10AM~一幼
14日	木	手をつなぐ親の会	1 PMセンター
		交通教室	10AM~さくら台幼
		書道	9 AM~二中
15日	金	家庭教育学級	1 PM~センター
		交通教室	10AM~本通保
16日	土	交通教室	10AM~岩渕保
20日	水	民協定例会	9:30AM~
		人権総合相談	センター
		郡議員大会	9 AM~由比町農協
		書道	9 AM~センター
		栄養学級	9 AM~松雲寺
		広報通信員会議	5:30PM~役場
21日	木	明治学級	9 AM~センター
22日	金	婦人学級	1 PM~センター
		文化教室	9 AM~センター
26日	火	フッ素講習会	9 AM~センター
27日	水	生ワク	10AM~農協松野出張所
		"	1:30PM~役場

おめでた

区名	出生児	保護者	続柄
上町	望月英伸	英治	長男
壺下町	深沢 薫	巖	長女
幸町	益木 勇人	進一	長男
"	柿平 祐子	保男	長女
"	白井 絵美	成美	長女
清水町	錦織 慎橋	務	二男
南町	芦沢 真紀	貞治	長女
"	桜井 隆文	次男	長男
"	望月 正則	良雄	長男



(敬称略)

町からそれぞれ勝抜いてきた二チームずつの六チームが参加、普段ボールを手にしていない父親たちですがプレーは素人ばなれしており各試合とも熱戦を展開しました。決勝では、蒲原町東チームと富士川町Aチームで争われ大差で富士川町Aチームが優勝しました。この結果十一月十四日の県大会に出場します。

46・8・20~9・19

昨年は富士庵原地区大会で富士市を含んでいましたが、今年から郡内で予選大会がおこなわれます

おしあわせに

区名	氏名	転出先
相生町	高橋敏子	東京都

かなし

区名	氏名	年令
富士見町	錦織とき	七六
旭町	大畑豊蔵	七五
東町二	田中くによ	五一
舟山町	青柳常雄	六七
相生町	水野信太郎	七五

よろこび

区名	新郎	新婦	旧姓
幸町	後藤清二	君江	忽野代
八幡町	松蔭美視	千鶴子	松岡

よろこび

新町	加藤久美子	寿男	二女	
"	沢村吾朗	勝	長男	
坂下	渡辺偉行	晏敏	長男	
"	塩坂嘉名代	功	長女	
宮町	関原知比呂	輝雄	二女	
"	望月智美	竹市	長女	
塚町	久松延弘	孝	長男	
東町一	宮地直末	輝明	二女	
"	仲野 孝	誠	長男	
"	風岡昌吾	博	長男	
大北町	安藤起代子	成造	二女	
"	鈴木 潤	明	長男	
"	柳下由雅	寿万	長男	
"	岩垣柄子	良七郎	長女	
相生町	酒井昌幸	義充	長男	
"	富士見町	井出光恵	馨	二女
"	佐野 剛	臣弘	二男	